



八十嶋孝司 議員

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。

# 町政を問う

## 一般質問



竹内竜也 議員

### 住民サービス

#### 新庁舎で一層の向上を

##### 5つのコンセプトを

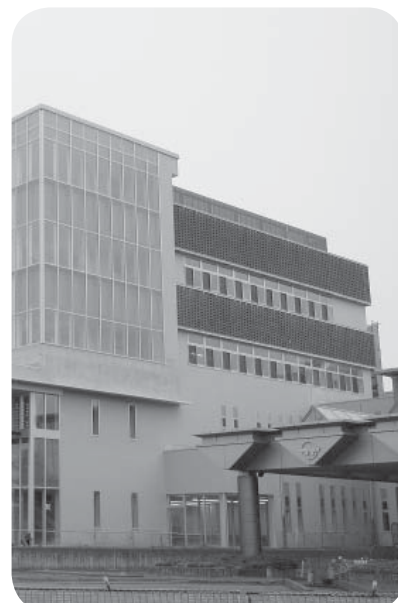
##### 具体化する

八十嶋 議員

矢田 町長

令和3年1月4日から、業務開始となる役場新庁舎は、シグナスに教育部局の一部を残し、新庁舎に統合となる。完成を機に、真に町民が利用しやすい庁舎となるよう、職員一同新たな気持ちで一層の住民サービスを図れ。

新庁舎は5つのコンセプトとして「使いやすい・わかりやすい」「災害に強い」「情報を守る・発信する」「管理に優れた」「環境にやさしい」を具体化し、ワンストップ窓口などの設置を令和2年度中に予定している。また、職員の資質のさらなる向上のため、繰り返し研修を行っていく。



▲新庁舎とともに新たな気持ちで



▲政策の幅を広げるドローン

### 町独自で導入を進めよ

#### 引き続き検討する

## ドローン

八十嶋 議員

当町のドローン導入は、石川中央都市圏4市2町による共同での導入の方で検討している。令和2年に入り、石川中央都市圏に属する金沢市、白山市がクマ対策や業務の効率化など、独自でドローンを活用している。町独自で導入を進めよ。

矢田 町長

当町でのドローン活用は、人命に関わるものを最優先と考えており、石川中央都市圏の5つの消防本部による多機能的な災害活動用ドローンの共同整備や運用を想定し、職員の中からドローンのオペレーターの養成を考えている。

町独自でのドローン導入は、当町での用途、購入に係る財源、費用対効果などを検討する。

### その他の質問

Q プラスチックごみの削減を発信せよ。

A まずは役場から発信していく。

### ウィズコロナの視点を反映せよ

#### 重要な視点と捉え 計画に盛り込む

## 総合計画

竹内 議員

コロナ禍の下、働き方やライフスタイル、地域コミュニティのあり方も変わりつつあり、この変革の波に柔軟かつ的確に対応していく必要がある。

令和3年度に予定する第5次町総合計画の見直しに当たり、ウィズコロナ、ポストコロナの視点を反映させるべきだ。

小倉 総務部長

社会全体のあり方が、ウィズコロナやポストコロナに対応できるような変化が求められている。後期計画期間は、昨今の社会状況の変化を踏まえた施策の展開を図るため、先端技術の活用やSDGs、北陸新幹線の今後の延伸などの新たな視点にあわせ、新型コロナウイルス対策も重要な視点と捉えて計画に直接的間接的に踏まえた見直しを盛り込む。

### 新年度予算

#### 編成の基本方針を示せ

##### 2つの柱を推し進める

竹内 議員

コロナ禍による税収の落ち込みなど、歳入の面で不確定要素を抱えた財政運営を強いられ、感染症対策と経済回復の両立が求められる特殊な状況の下で、新年度を迎えなければならぬ。

基本的な考え方は、子の世代、孫の世代のためのまちづくりと、心豊かに今を暮らすためのまちづくりの2つの柱を推し進めていく。

矢田 町長

新型コロナウイルスの影響で厳しい状況だが、それでも津幡町に住んでよかったと実感できるようなまちづくりに向けて、当初予算の編成に取り組む。



▲張りつめた空気が漂う予算内示会

### その他の質問

Q 上下水道事業包括的民間委託の進捗状況は。

A 実現可能な再公募案の検討を行っている。





西村 稔 議員

## 道路

### 維持管理を徹底せよ

異状の把握に努め、  
早急に対応している

#### 西村 議員

国道、県道、町道を問わず、泥がたまり、草が伸び放題になっている箇所がある。歩行者やドライバーにも危険で、不快であるという声を聞く。道路の維持管理を徹底せよ。

また、万が一、事故があり町に訴訟があった場合の予算はどうなるのか。

#### 岩本 産業建設部長

町道の維持管理は、職員がパトロールを行うほか、地区や国・県との相互連携による連絡などで異状の把握に努め、早急に対応している。

事故等はさまざまなケースがあり一律には判断できないが、全国町村会総合賠償保障保険などで適切に対応する。



▲明るいと安心

## 道路照明

### 増設の考えは

必要な箇所には  
設置されている

#### 西村 議員

最近、夜間にジヨギングやウォーキングをする方が増えている。しかし、道路が暗く危険な箇所がある。安全・安心のための道路照明の増設計画と、国道や県道に関して要望をしているのかを問う。

#### その他の質問

- Q 町職員の規律の保持は。
- A 倫理保持に努めている。
- Q コロナ禍での国勢調査の問題点は。
- A 統計調査員の負担が大きかった。
- Q 消雪装置の整備が進んでいないのでは。
- A 現在も整備を進めている。

#### 矢田 町長

道路照明は道路施設設置基準に基づき、信号交差点などの局部的な箇所には、主に交通の安全を図ることを目的としており、必要な箇所には設置されている。国道や県道の要望箇所に関して、地元の声を随時伝えている。設置についてはそれぞれの機関で現地確認を行い、基準に照らし判断されている。



道下 博 議員

## 学童保育

### 運営を 民営から公営にせよ

今のところ考えていない

#### 道下 議員

民営方式では、近年、ひとり親などの保護者にとって、大きな負担となっている。

抜本的な対策として公営にすることを提案する。費用などの理由ですぐに無理なら、総務・経理の仕事をかバーする人員の配置と、年度途中の児童数減から委託金減にならない対策も望む。



▲学童保育の二丁高まる

#### 矢田 町長

民営であることは、活動の幅を広げられるなどの利点が多いと考えている。公営は、総合的に鑑み、今のところ考えていない。

新たな人員を配置することはできないが、令和3年度からは事務説明会の開催を予定している。年度当初に予想していた委託金が減額となることを避けるためにも、年間平均だけでなく、4月から8月の年度前半の平均数なども参考にする。

## 男性育休

### 職員が取得しやすい 環境の整備を

積極的な取得へ  
働きかけたい

#### 道下 議員

政府は、2025年までに30%の育休取得率目標を掲げているが、現状の町職員の育休取得率が男女別に示せ。

場に遠慮せず育休を取りやすい、また社会の模範となるような工夫を凝らした制度を導入し、男性育休取得率100%を目指す。

#### 矢田 町長

令和元年度における町職員の育児休業取得率は、女性が100%の取得率であるのに対し、男性は0%という状況である。今後は、子どもが生まれる男性職員の把握や、所属長等による積極的な育児休業取得へ働きかけたい。

制度導入には、職場全体で理解を深めることが必要不可欠であり、男性の育児参加の重要性の認識を深めるための研修も検討している。

#### その他の質問

- Q スマホで遠隔手話通訳の活用を。
- A 感染症の疑いのある方に限定する。



▲パパと一緒に、楽しいね！





あき まさ 昭 議員 洲崎正昭

### 津幡駅東口

## 計画の進捗状況は

令和3年度から  
調査費を計上予定

### 洲崎議員

津幡駅の東口については再々質問をしているが、IRいしかわ鉄道と県との交渉の進捗状況は。また、旭山工業団地へのアクセス道路の計画は進んでいるのか。策定中の都市計画マスタープランに反映しているのか。

### 岩本 産業建設部長

令和3年度から5か年計画で駅前広場を含めた津幡駅東口整備を予定している。3年度は、測量調査や地質調査解析の予算を計上予定である。アクセス道路の計画は、さまざまな道路事業としての可能性を総合的に検討し、3年度から実現に向け調査研究を行いたい。また、都市計画マスタープランでは、都市機能の集約による魅力的な市街地ゾーンとして設定している。



▶東西エリアを結ぶ道路に期待

### 地籍調査

## 未登記部分の 対策を示せ

筆界未定として処理する

### 洲崎議員

現在進行中の地籍調査は、4・97平方メートルが終了しているが、1平方キロメートルが未登記となっている。現在の状況と今後の対策を示せ。

### ※筆界

ある土地が登記されたときに、その土地の範囲を区画するものとして定められた線。

### 小倉 総務部長

登記未了となっている主な原因は、境界について地権者間の合意が得られない等の理由が多い。令和2年10月5日付けの国からの通知では、筆界未定解消の見込みがない、もしくは期間を要すると思われる案件には、筆界未定として処理することで認証請求が行え、地籍調査事務が促進された。

今後も各関係機構とさらなる調整を図り、速やかな認証請求に努める。

### その他の質問

Q 星稜大学スポーツキャンパス予定地の進捗状況は。

A 令和2年12月中には、農地転用と開発許可の申請を行う予定。



こま ちの り 議員 小町実

### 中央公園

## リニューアルし 避難場所機能を図れ

整備を検討する



◀機能していない水路

### 小町議員

役場横の中央公園は、40年以上が経過している。機能していない深い水路があり、幼児が誤って転落することも考えられ、早急な対応が必要だ。公園をリニューアルし、災害時の避難場所として機能を図れ。

### 矢田 町長

災害発生時には、一時的に避難する場所としての機能的役割は果たせるものと考えている。しかし、開園から40年以上が経過し公園施設の老朽化も進んでおり、既存水路の撤去も含め、長寿命化に向けたリニューアル整備を検討する。

### 情報配信

## デジタル時代に ふさわしい町PRを

新ホームページの公開を  
準備している

### 小町議員

デジタル時代を迎え、町ホームページには、コロナ禍に必要な情報を素早く住民に知らせる役目がある。

### 矢田 町長

広報つばたや町ホームページの情報をホームページとリンクし、イベントなどのPRを強化しよう。

令和3年1月の新庁舎竣工にあわせて、新しいホームページの公開に向け準備を進めている。このホームページは、情報をスムーズに探し出せるようにし、スマホ対応にするほか、町ホームページや町LINEと連携し、親しみやすく伝わりやすい仕組みを導入していく。



▲いち早い情報の発信を



もり かわ 森川 議員

### 子ども権利条例

## 制定に向けた 考えを示せ

子育て支援をし、  
権利擁護に努める

森川 議員

すべての子どもは、幸せに生きる権利がある。国際連合では児童の権利に関する条約の制定から30年がたち、日本でも1994年にこの条約を批准した。

子どもが夢と希望を持ち幸せに暮らせる町を目指すため、当町においても子ども権利条例の制定に向けた考えを示せ。

矢田 町長

子どもとその家庭や妊産婦等を対象に、妊娠期から社会的自立に至るまでの間、必要な支援を包括的かつ継続的に行い、子どもの権利擁護に努めていく。

健やかな成長を支えるさまざまな施策を着実に進め、子ども家庭総合支援室を中心に、必要に応じて部署を横断した対応で子どもを守り支援していく。



▲子どもの声を聞く (白山市)

## オンラインで実施せよ

### 有意義な手段と考える

## 交流事業



▲オンライン交流 (刈安小・笠野小)

森川 議員

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、小学生の派遣交流事業など、さまざまな行事が中止や延期となっている。現在、GIGAスクール構想で小中学校のネット環境の整備が進められており、オンラインを活用し福岡県岡垣町やオーストラリアのハイスクールと交流する事業を実施せよ。

吉本 教育部長

GIGAスクール構想で整備したインターネット環境を活用して、子ども達の交流事業を行うことは、コロナ禍でも可能な代替手段として有意義であると考ええる。

また、町内の学校どうし、あるいは他の地域の学校などと、お互いに交流の機会を増やしていくような取り組みも検討を進める。

### その他の質問

**Q** 電話相談ホットライ  
ンのさらなる周知を  
図れ。

**A** 早期に相談につな  
がるよう情報周知に努  
める。

**Q** 不登校に関する今後  
の取り組みは。

**A** 児童生徒の多様な状  
況に応じたきめ細か  
な支援をする。